

# 統計アラカルト

熊本の統計情報 平成28年10月28日

県民の皆様に統計を身近に感じていただくためのページです。

毎月1回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。



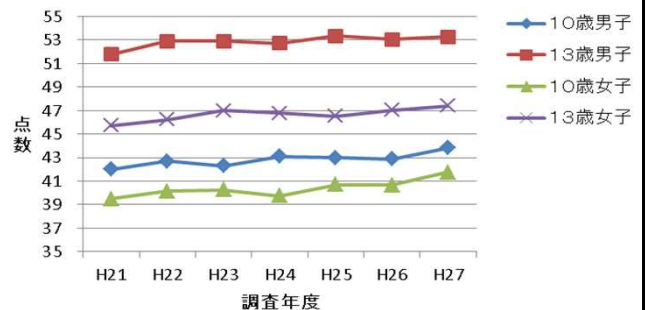
## 食欲の秋、読書の秋、行楽の秋・・・



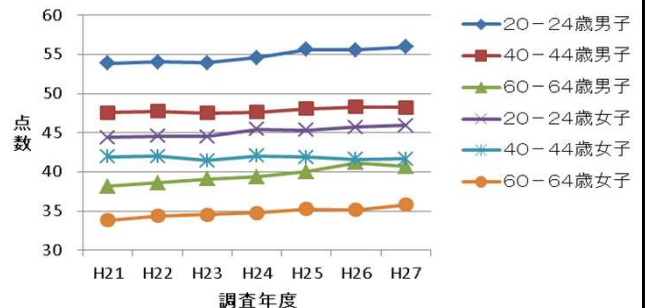
猛暑が続いた夏も終わり、過ごしやすい季節になりました。タイトルのとおりいろいろな楽しみがある『秋』ですが、今年にはリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックもありましたので、『スポーツの秋』にちなんで、『運動』に係る調査について見ていきます。

まずは、6歳以上79歳以下を対象に行う『体力・運動能力調査』を元に、全国規模での各世代の体力・運動能力がどのように変化しているか見ていきます。

右のグラフは、各世代・男女別の反復横跳びの成績です。平成21年と平成27年の成績を比較すると、全体的に成績が向上しているのがわかります。特に、10歳・13歳、20-24歳、60-64歳の世代の成績が良くなっているのが見て取れます。

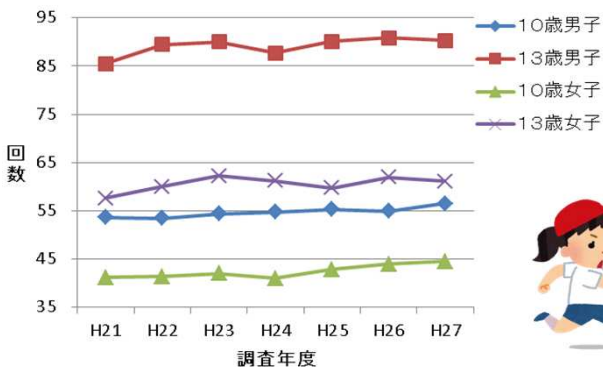


反復横跳び(10歳、13歳)

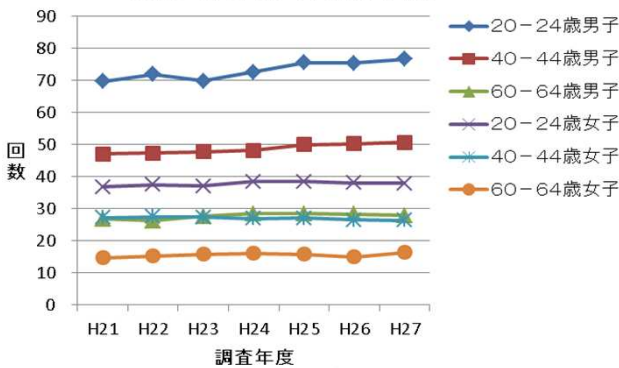


反復横跳び(20歳以上)

出典: 体力・運動能力調査



20mシャトルラン(10歳、13歳)



20mシャトルラン(20歳以上) 出典: 体力・運動能力調査

続いて、20mシャトルランの成績を見ていきます。左の図は各世代・男女別の20mシャトルランの回数を表したグラフになります。こちらも平成21年と比較して、平成27年の調査で全体的に成績が向上しています。

特徴的なのは、2種目とも60-64歳の世代で成績が向上していたことです。おじいちゃんおばあちゃん世代がますます元気になられている証拠でしょうか。

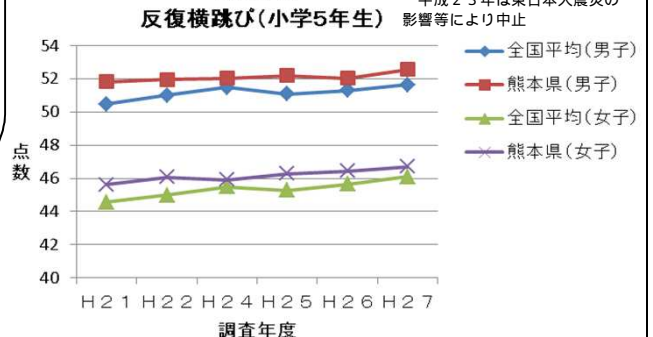
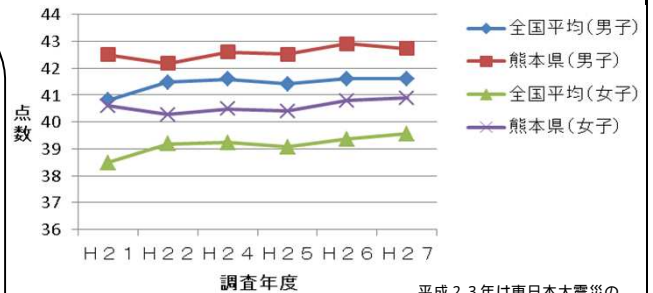
次に、熊本県内での『運動』に係る調査の結果について見ていきます。



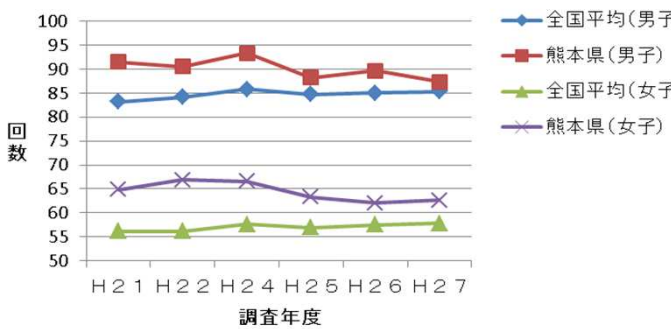
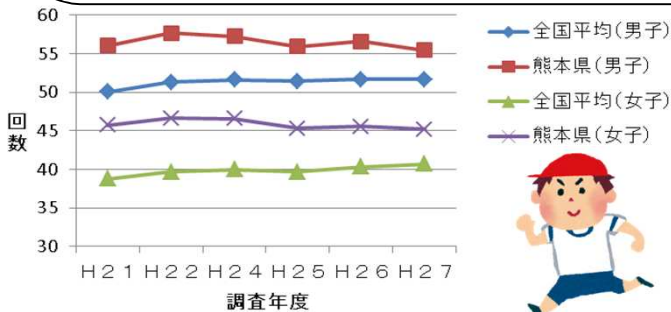
体力・運動能力調査では都道府県別の調査結果が公表されていませんでしたので、代わりに小学校5年生及び中学校2年生を対象に行う全国体力・運動能力、運動習慣等調査の調査結果について見ていきます。

右のグラフは反復横跳びの成績ですが、小学5年生では、全国平均と比較して増加傾向が弱くなっていますが、各調査年で全国平均よりも高い点数となっています。

中学2年生では、全国平均と同じような増加傾向が見られ、ここでも全国平均より高い点数を記録していました。



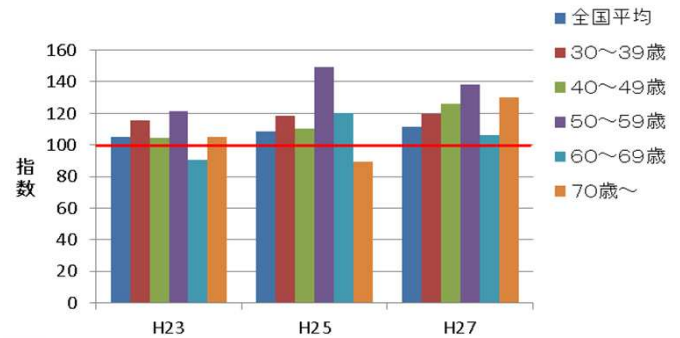
反復横跳び(中学2年生) 出典:全国体力・運動能力、運動習慣等調査



出典:全国体力・運動能力、運動習慣等調査

左の図は20mシャトルランの回数を表したグラフになります。全国平均は反復横跳びと同様、増加傾向が見られます。逆に、熊本県では、小学5年・中学2年の男女ともに減少傾向が見られる結果となりました。ただし、20mシャトルランの成績そのものについては、全国平均よりも高い成績を記録していました。

反復横跳びは敏捷性、20mシャトルランは持久力の調査項目です。熊本県内の児童は、その二点の運動能力について、全国平均よりも優れた結果となりました。



※H21の数値を100とする。 出典:家計調査

最後に、『運動』に係るお金の調査結果について見ていきます。家計調査よりスポーツ月謝の推移を表したグラフを見てみると、すべての世代で平成27年の数値が平成21年より増加しており、運動や健康への関心が高まっているのではないかと考えられます。

くれぐれも怪我には気を付けて、  
スポーツの秋を楽しみましょう。

熊本県の統計情報は

「[http://www.pref.kumamoto.jp/hpkiji/pub/List.aspx?c\\_id=3&class\\_set\\_id=1&class\\_id=1297](http://www.pref.kumamoto.jp/hpkiji/pub/List.aspx?c_id=3&class_set_id=1&class_id=1297)」をご覧ください。

次回の「統計アラカルト」は、11月25日(金曜日)に掲載予定です。

問合せ先:熊本県企画振興部交通政策・情報局統計調査課 総務資料班 〒862-8570 熊本市中央区水前寺6-18-1

電話:096-333-2174 / Fax:096-384-7544 / メール:toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp